



PDA大阪府立北野高等学校即興型英語ディベート 体験会

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）

日時：2020年8月4日（火）13:00-15:30

場所：大阪府立北野高等学校（Zoomを用いたオンライン開催）

参加者：生徒26名、教員5名

助成：駐大阪・神戸アメリカ総領事館、公益財団法人 日本財団、公益財団法人 KDDI財団

1年生22名、2年生4名の計26名の生徒が即興型英語ディベート体験会に参加しました。全員がマスク着用ではありましたが、ラウンドが始まると最初から各テーブルから堂々としたスピーチを画面越しのジャッジに向けて展開していました。そして2ラウンド目ではジャッジからもらったアドバイスを早速、自分のスピーチに盛り込むことが出来ている生徒が多く見られ、POIが飛び交う活気のあるラウンドになりました。英語科の國里先生より、これからもどんどん指導やサポートをしていくので皆さんしっかり練習を積んでさらにディベートの腕を磨いていきましょう！とのメッセージがありました。昨年参加した先輩からの激励のメッセージもあり、多くの生徒が今後さらに上達したいという刺激を受けたようでした。



準備時間



画面越しのジャッジに向けスピーチ



飛び交うPOI（質疑応答）



ディベート終了後のエア握手

参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・難しいけどわくわくしました。
- ・自分たちで考えた意見の浅さや、矛盾があったことも知り、とても有意義な時間だったと思っています。
- ・最初は話せるか不安でしたが、自分も思ったより話せて楽しかったですし、英語で討論するのも楽しかったです。
- ・語彙力のなさを痛感しました。もっと単語の学習を頑張りたいと思います。
- ・初対面の方とチームメイトとして協力するのも今までにはない良い経験になりました。
- ・自分のしたアウトプットを審判が教えてくれるのは、効率よく学べる方法だと思うし、切迫力や緊張感なども申し分なかった。北野だけでなく色々な学校の人と交流して、インスピレーションをもらい、自分の良い糧にしたいのでまた機会があるときは是非参加したい。
- ・最初、言いたいことがオンライン越しで伝わっているか不安だったが審判の人が優しく「伝わっている」と仰って頂いて人に画面越しでも自分の熱が伝わるのが嬉しかった。論理的な議論が出来て、良い経験になった。
- ・普段あまり英語を話す機会がないのですが、もっと英語が上手になりたいと思い、参加することを決めました。海外経験はゼロで、ディベートも全くの初心者ですが、同じチームの人とサポートし合っで楽しむことができました。またやってみたくと思っています！
- ・まだまだ論理的に話すことは難しかったけれど、参加する前よりは英語で自分の考えを話すことができるようになったと思います。経験を積んで、わかりやすく伝えられるようになりたいです。
- ・切迫感、緊張感が実際に体験することで感じられたから。
- ・不安もあったけど楽しかったし、ジャッジの人からもアドバイスをもらえてすごくいい経験になった
- ・みなさんの英語力に圧倒されたり、自分の英語力のなさががっかりすることもありましたが、いい経験ができました。機会があればもう一度してみたいです。
- ・英語を話す機会があまりない中、貴重な経験ができ、とても良かった。周りの人たちの語彙力や文章を組み立てていく力の高さにかなり刺激を受けた。ジャッジの人からアドバイスを頂けたのも嬉しかった。

ベストディベーターに選ばれた皆さん

R1

さん (1年)
さん (1年)
さん (1年)
さん (1年)
さん (1年)
さん (2年)

R2

さん (2年)
さん (1年)
さん (1年)
さん (1年)
さん (2年)
さん (1年)
さん (1年)